

## 主 文

本件上告を棄却する。

上告費用は上告人の負担とする。

## 理 由

かりに、上告人が所論天幕について買取請求権を有するとしても、それがため、上告人は本件家屋を留置しうべきものではない。（昭和二九年一月一四日第一小法廷判決、民集八巻一六頁参照）。だから、右留置権の存在を主張する上告人の所論は理由なきこと明白であり、論旨は採用し難い。

よつて、民訴四〇一条、九五条、八九条に従い、裁判官全員の一致で、主文のとおり判決する。

最高裁判所第三小法廷

裁判長裁判官	島	保
裁判官	河 村 又	介
裁判官	小 林 俊	三
裁判官	本 村 善	太 郎